

博士課程前期課程受験準備のための用語集について

当研究科では、受験者の前歴や出身学部を問いません。しかし、入学時には、当該専門分野の基本的な知識を身につけていることを求めます。よって、入試における口頭試問では、それを有しているかが確認されます。当研究科で求める「基本的な知識」とは、以下の用語集に掲げられた術語で代表される学術領域の基本的知識です。当研究科を志願されるかたは、この用語集に基づいて準備を進めてください。なお、ここでいう「知識を有している」とは、ある概念に対し学術的定義をすることができ、具体例を挙げてそれを説明することができるということです。

博士課程前期課程受験準備のための用語集

研究対象言語：朝鮮語

(外国語教育学領域)

(1)		
音素と音声	相補的分布と異音	三肢的相關束
超分節的要素	単母音と二重母音	母音・子音体系
鼻音化	有声音化	順行・逆行同化
口蓋音化	母音調和	頭音法則
音節末子音の中和（代表音）	音韻脱落と添加	表音文字と表意文字
訓民正音		

(2)		
形態素と形態素分析	ミニマル・ペアー	品詞の分類
格助詞	活用（規則・不規則）	補助語幹（先語末語尾）
語末語尾	連体形語尾（冠形詞形転成語尾）	接頭語・接尾語
派生語と複合語	文の拡張	否定文
共起関係	文章の成分	受身表現と使役表現

(3)		
語彙分析	意味の場	同義語・反義語
同音語・多義語	上位語・下位語	新語（新造語）・死語
慣用語	借用語	固有語・漢字語・外来語
基礎語彙・基本語彙	膠着語	標準語・方言と文化語

(4)		
共時的的研究と通時的的研究	対照言語学と比較言語学	言語接触と干渉
コーパス	誤用分析	言語的遊戯

(5)		
外国語としての朝鮮語教育と教授学習方法		
コミュニカティブ・アプローチ		
全身反応教授法（TPR）		
文法・場面・機能シラバス		
ハングル能力検定と韓国語能力試験（TOPIK）		以上